

5月28日 もみじ平
フェスティバル開催



もみじ平総合公園で、もみじ平フェスティバルが開かれました。フリーマーケットや模擬店、地元物産品の販売のほか、育英短期大学和太鼓部による演奏などの各種イベントが行われ、会場はたくさんの来場者でにぎわっていました。



育英短期大学和太鼓部による演奏

5月28日

古武術奉納演武祭
迫力の伝統武術を披露

一之宮貫前神社で、古武術奉納演武祭が行われました。第7回となる今回は、27の流派が出場。古武術は、スポーツ的要素が強い現代武道とは異なり、秘伝の技術体系をもつ伝統武術です。精神性を重視した神儀として披露される迫力の演武に、観客は魅了されました。



6月2・5日

サルビア・朝顔の苗植え
富岡製糸場

2日、富岡実業高校（地域産業科園芸デザインコース）の生徒と富岡幼稚園の園児が富岡製糸場でサルビアの定植を行いました。園児たちは高校生からサルビアの植え方を教わりながら次々と花壇に植え付けていきました。一生懸命に作業をしている子どもたちに、富岡製糸場を訪れた人々から、「偉いね」「がんばってね」といった声掛けがされていました。また、5日には全国各地で取り組みが行われている朝顔の育成を通して人と地域をつなげる「明後日朝顔プロジェクト」の苗植えも行われました。富岡ひばりこども園の園児がプランターに苗を植え、首長館の南側に設置しました。



サルビアを植える富美高の生徒と富岡幼稚園の園児たち



明後日朝顔の苗を植える富岡ひばりこども園の園児たち

6月8日 親と子のよい歯のコンクール

平成29年度群馬県親と子のよい歯のコンクール地区審査会が、富岡甘楽口腔保健センターで行われました。富岡・甘楽地区から選出されたのは15組の親子で、そのうち10組が市内の親子でした。



富岡ユネスコ少年少女合唱団



第30回 かぶらの里童謡祭

フィナーレはみんなで「みんなのいのち」を合唱

6月11日 童謡歌唱の祭典
かぶらの里童謡祭

第30回かぶらの里童謡祭が、かぶら文化ホールで開催されました。植木光子さん（ソプラノ）と町田文善さん（ギター）をゲストに迎え、市内の園児や小学生、高校生、コーラスグループなどが童謡や唱歌を歌い、ホール全体に美しい歌声が響かせていました。また、歌詞「みんなのいのち」（昨年の大賞受賞作品）の曲が発表されました。全国から応募があった368作品の中から橋本暮村賞（富岡市長賞）に選ばれたのは、川音稔さん（東京都）でした。



ゲストの植木さん（ソプラノ）、町田さん（ギター）

5月・6月

養蚕体験希望者に蚕を配布
市民養蚕（春蚕）を実施

市民の皆さんに蚕の飼育を体験してもらう市民養蚕事業が行われました。5月20日・21日、応募した143人が蚕と飼育セットを受け取り、合計で2万7千頭の飼育を開始。市民の皆さんに大切に育てられた蚕は立派な繭となり、各公民館などで回収されました。これらの繭は、富岡製糸場で上州座繰り器・フランス式繰糸器などの実演・体験に使用されます。

●市民養蚕（晩秋蚕）の参加者を募集します。詳しくは、8月号に掲載する募集記事をご覧ください。



6月15日
～19日

春繭の荷受けを実施
市内農家らが出荷

富岡シルクブランド協議会が行っている繭の荷受けがJA甘楽富岡営農センターで行われました。市内12戸の農家、2団体、3企業が春繭を出荷。「ぐんま200」「ぐんま細」「ぐんま黄金」の3種類が運び込まれ、薄皮や汚れなどがある繭を取り除かれた後、計量されて次々と袋詰めされていきました。5日間で出荷された合計数量は2,122キログラムでした。

